

令和4年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合 計		
4月	29	678	1,474	2,152	240	196	50	24	18	167	539	287	631	2,152	2,192	98%
5月	30	658	1,512	2,170	205	174	48	91	33	207	543	231	638	2,170	2,101	103%
6月	29	622	1,394	2,016	213	151	80	56	16	211	471	227	591	2,016	2,098	96%
7月	31	956	1,707	2,663	354	272	90	101	12	259	679	291	605	2,663	2,322	115%
8月	29	898	1,516	2,414	319	340	61	205	10	281	570	186	442	2,414	2,094	115%
9月	29	707	1,439	2,146	247	231	26	92	9	227	530	226	558	2,146	1,816	118%
上半期計	177	4,519	9,042	13,561	1,578	1,364	355	569	98	1,352	3,332	1,448	3,465	13,561	12,623	107%
10月	30	750	1,626	2,376	279	222	30	91	0	236	609	246	663	2,376	2,028	117%
11月	29	878	1,778	2,656	318	239	51	87	24	258	663	335	681	2,656	2,021	131%
12月	27	808	1,436	2,244	320	184	24	80	36	221	601	250	528	2,244	2,219	101%
1月	27	758	1,487	2,245	302	190	61	97	39	205	587	225	539	2,245	2,054	109%
2月	27	731	1,451	2,182	286	127	41	108	25	224	546	266	559	2,182	2,119	103%
3月	30	843	1,709	2,552	326	262	34	132	9	238	656	296	599	2,552	2,152	119%
下半期計	170	4,768	9,487	14,255	1,831	1,224	241	595	133	1,382	3,662	1,618	3,569	14,255	12,593	113%
年間合計	347	9,287	18,529	27,816	3,409	2,588	596	1,164	231	2,734	6,994	3,066	7,034	27,816	25,216	110%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	2,127	18	7	2,152			1,490
5月	2,157	13		2,170			1,595
6月	2,002	4	10	2,016			1,493
7月	2,657	4	2	2,663			1,862
8月	2,412	1	1	2,414			1,976
9月	2,142	2	2	2,146			1,788
上半期計	13,497	42	22	13,561	0	0	10,204
10月	2,359	14	3	2,376			1,855
11月	2,640	13	3	2,656			1,586
12月	2,231	12	1	2,244			1,653
1月	2,215	7	23	2,245			1,491
2月	2,165	12	5	2,182			1,589
3月	2,541	8	3	2,552			1,719
下半期計	14,151	66	38	14,255	0	0	9,893
年間合計	27,648	108	60	27,816	0	0	20,097

令和4年度 「中田コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,122,000		21,122,000	21,122,000	0	横浜市より
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	82,900		82,900	42,600	40,300	
自主事業収入	0		0	0	0	
横浜市による運営支援(その)		394,000	394,000	394,000	0	物価高騰運営支援金394,000
雑入	102,200	0	102,200	178,808	-76,608	
印刷代	32,400		32,400	43,949	-11,549	
自動販売機手数料	69,800		69,800	134,853	-65,053	目的外使用料・アサヒ飲料電気代含む
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(広告ラック収入・預金利息)	0		0	6	-6	
収入合計	21,307,100	394,000	21,701,100	21,737,408	-36,308	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,896,400	0	13,896,400	13,899,224	-2,824	
給与・賃金	13,145,200		13,145,200	13,200,376	-55,176	常勤職員及び時給職員13名
社会保険料	600,000		600,000	565,579	34,421	
通勤手当	25,200		25,200	25,200	0	常勤職員・時給職員
健康診断費	120,000		120,000	102,069	17,931	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,000	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,896,000	0	1,896,000	1,648,526	247,474	
旅費	2,400		2,400	1,824	576	出張旅費
消耗品費	235,200		235,200	226,521	8,679	事務消耗品費
会議賄い費	10,800		10,800	4,796	6,004	
印刷製本費	30,000		30,000	79,200	-49,200	
通信費	170,400		170,400	156,212	14,188	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	41,000	0	41,000	40,920	80	
横浜市への支払分	41,000		41,000	40,920	80	目的外使用料等
その他	0		0	0	0	リース経費等
備品購入費	261,600		261,600	27,245	234,355	
図書購入費	288,000		288,000	288,709	-709	
施設賠償責任保険	7,200		7,200	7,421	-221	
職員等研修費	10,000		10,000	17,262	-7,262	
振込手数料	2,400		2,400	0	2,400	
リース料	129,600		129,600	108,636	20,964	
手数料(管理事務費)	707,400		707,400	689,780	17,620	
地域協力費	0		0	0	0	地域イベントの協力費等
事業費	512,900	0	512,900	229,174	283,726	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	512,900		512,900	229,174	283,726	
自主事業費			0	0	0	イベントの実施
管理費	3,201,800	0	3,201,800	3,796,112	-594,312	
光熱水費	1,608,000	0	1,608,000	2,485,105	-877,105	
電気料金	744,000		744,000	993,696	-249,696	
ガス料金	708,000		708,000	1,342,616	-634,616	
水道料金	156,000		156,000	148,793	7,207	
清掃費	242,800		242,800	256,025	-13,225	日常・定期清掃費
修繕費	600,000		600,000	367,482	232,518	
機械警備費	237,600		237,600	237,600	0	
設備保全費	513,400	0	513,400	449,900	63,500	
空調衛生設備保守	82,500		82,500	82,500	0	
消防設備保守	44,900		44,900	44,000	900	
電気設備保守	186,000		186,000	155,100	30,900	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	168,300	31,700	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0	0	0	
公租公課	1,314,000	0	1,314,000	1,490,637	-176,637	
事業所税	24,000		24,000	23,335	665	
消費税	1,290,000		1,290,000	1,467,302	-177,302	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	486,000	0	486,000	543,691	-57,691	
本部分			0	0	0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	486,000		486,000	543,691	-57,691	
二一ズ対応費			0	0	0	
支出合計	21,307,100	0	21,307,100	21,607,364	-300,264	
差引	0	394,000	394,000	130,044	263,956	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				134,853		販売手数料含む
管理許可・目的外使用許可支出				40,920		
管理許可・目的外使用許可収支				93,933		

令和4年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費※			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)(A)	参加者 負担総額 (円)(B)	総経費 (円)(C)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講師 謝金額 (円)	
一般	踊場地域ケアプラザ共催事業 「認知症、介護予防に効く 音楽療法で脳トレ♪」	5月10日	1	15	11	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	踊場地域ケアプラザ共催 講師 (株)キートン 高橋亮太郎
一般	踊場地域ケアプラザ共催事業 「体力チェック&体力アップ運動」	5月25日	1	15	12	10,500	0	10,500	無	0	10,000	10,000	踊場地域ケアプラザ共催 講師(有)ビーアウェイク 久野秀隆 駐車場代500円
一般	踊場地域ケアプラザ 葛野コミュニティハウス共催事業 「3B体操」	6月16日	1	10	11	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	踊場地域ケアプラザ 葛野コミュニティハウス共催 講師 宮部裕子
一般	踊場地域ケアプラザ 葛野コミュニティハウス共催 「体力チェック&体力アップ運動」	6月29日	1	15	13	10,000	0	10,000	無	0	10,000	10,000	踊場地域ケアプラザ 葛野コミュニティハウス共催 講師(有)ビーアウェイク 久野秀隆
乳児と 保護者	赤ちゃんとゆったりベビーマッ サージ	7月15, 22, 29日	3	先着8組	39	15,000	2,100	17,100	有	300	5,000	15,000	講師 竹内雅代 参加費(ベビーオイル代)
小学生	子どもおりがみ教室	8月4日	1	12	12	1,690	0	1,690	無	0	0	0	折り紙材料費(折り紙、クリアポ ケット、シール他)
一般	やさしいヨガ教室	9月7, 21, 10月5, 19、11月2 日	5	40	39	25,000	0	25,000	無	0	5,000	25,000	講師 澤田芙美子
一般	踊場地域ケアプラザ 葛野コミュニティハウス共催 「姿勢測定してみませんか」	9月22日	1	25	19	0	0	0	無	0	0	0	講師料なし
一般	転ぶと危ない！転倒に対する正 しい知識を持とう	10月13日	1	18	6	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	講師 石川雅夫
一般	中田コミュニティハウス展示会	11月19、 20日	1	当日	251	25,814	0	25,814	無	0	0	0	展示飾り用折り紙、輪投げゲーム 景品
一般	お正月を彩るフラワーアレンジメ ント	12月27日	1	18	15	8,000	40,500	48,500	有	2,700	8,000	8,000	材料費(花代) 講師 村井栄子 5000円 サブ講師 佐藤文子 3000円

(様式5)

一般	かぎ針でまっすぐ編むだけのか たんニットベスト	2月6, 20 日 3月6, 20 日	4	10	34	20,000		20,000	無	0	5,000	20,000	講師 太田拓江
乳幼児と 保護者	おひさまサロン	毎月 第3木曜日	12	予約制 先着8組	248	48,000	0	48,000	無	0	1,000	48,000	泉区保育ボランティア「マミー」共 催 保育ボランティア1名に対し1 回に1,000円 ボランティア1回に4 名
一般	スクエアステップ	毎月第2・4 金曜日	20	当日	182	0	0	0	無	0	0	0	講師 富岡由美子
一般	中田囲碁教室	毎月第2・4 土曜日	24	当日	129	0	0	0	無	0	0	0	町内会老人会「憩いの会」
～小学生	今月のおたのしみ	4月～12月	開館日	当日	314	7,570	0	7,570	無	0	0	0	材料費(折り紙、木工用ボンド、紙 皿、画用紙など)
合 計			77		1,335	186,574	42,600	229,174	0	3,000	59,000	151,000	

※「自主事業経費」について: (C): 自主事業支出総額 (B): 自主事業収入総額 (A): 指定管理料からの繰入額 (B>Cの場合は▲表示)
(C)-(B)=(A)

令和4年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	令和4年4月 ～ 令和5年3月	清掃業務(定期清掃)	189,420	(株)横浜セイビ
2	令和4年4月 ～ 令和5年3月	清掃業務(全熱交換機フィルター)	50,105	(株)横浜セイビ
3	令和4年4月 ～ 令和5年3月	機械警備業務	237,600	(株)KSP
4	令和4年4月 ～ 令和5年3月	冷暖房保守点検業務(スポット点検)	82,500	東京ガス(株)神奈川県エネルギー部 (株)キャプティ
5	令和4年4月 ～ 令和5年3月	消防設備保守業務(消防)	44,000	ニッタン(株)
6	令和4年4月 ～ 令和5年3月	電気設備業務(いす式昇降機)	23,650	(株)マイクロエレベーター
7	令和4年4月 ～ 令和5年3月	電気設備業務・法定検査料含む(いす式昇降機)	78,650	(株)マイクロエレベーター
8	令和4年4月 ～ 令和5年3月	電気設備保守業務(外側自動扉)	52,800	ソリックオートドア(株)
合計			758,725	

令和4年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	業者名
1	4月18日	多目的室B室内機フィルターグリルがはまらず。部品を交換	14,326	東京ガス(株)
2	5月19日	室外機GHP5 バンドーベルト劣化のため交換	38,841	東京ガス(株)
3	6月30日	多目的室Bの室内機からの水漏れによる修理。膨張弁本体、コイル、熱交ステイ、ドレンソケットを交換	105,935	東京ガス(株)
4	6月30日	1F図書室の室内機からの水漏れによる修理。ドレンソケット折損部分を交換	39,954	東京ガス(株)
5	8月18日	2F奥側会議室(会議室)右側室内機からの水漏れによる修理。ドレンソケット折損部分を交換	39,833	東京ガス(株)
6	9月27日	GHP4、2F交流コーナー、プレイルームの室外機のエラーメッセージ「E89」が表示されて運転停止。室外機高圧センサーと実測値の誤差のため運転停止。高圧センサーを交換	98,330	東京ガス(株)
7	12月12日	GHP1、図書室の室外機のエラーメッセージ「E84」が表示されて運転停止。スタータモーター不良によりエンジン起動不良発生。交換部品が無い為、修理不能。	6,413	東京ガス(株)
8	2月7日	1階女性トイレの洗面台の排水パイプが劣化。穴が開いて水漏れしたため排水パイプを交換。	23,850	(株)水道ケア
合計			367,482	

(様式10)

施設名 中田コミュニティハウス

令和4年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	掃除機	Panasonic MC-PJ21G	19,757	1	R4 11月17日			増
2	掃除機	Panasonic MC-PK19A	37,908			1	R4 11月17日	減

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和4年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	4年5.6～	スタッフ一同で季節に合った折り紙の小物を作り、来館者に「ご自由にお持ちください。」としてプレゼント。(5月 こいのぼり、母の日カーネーション、6月父の日の薔薇を作りました。)	来館者から、小さなプレゼントをかわいらしくてうれしいと喜ばれています。
2	4年5～	コロナの感染予防のため部屋の申し込みを当月の利用を月2回までを制限をしていたものを4回に増やしました。	積極的に活動したい利用者がコロナ前と同じ回数利用できるようになりました。
3	4年7月～	入口横のミニ花壇に夏向けの花を植えました。	少しでも来館者の憩いの場所となるように心掛けています。
4	4年9月～	利用者から蔵書の問い合わせがあった時、直ぐに対応、返答できるように図書の検索データの統一化を進めています。	少しずつではありますが、統一化が進み、図書の検索もすぐ出来る書籍が増えてきました。
5	4年9月～	季節に合った折り紙の小物の来館者プレゼントの「秋バーコード」として、読書の秋にちなんで本のしおりを作りプレゼントしました。どんぐりに紐づけしてストラップを作りました。	来館者から、小さなプレゼントをかわいらしくてうれしいと喜ばれています。
6	4年11月～	夜間、来館者がいない2F交流コーナーは電気を消し、暖房の温度を低く設定。来館者が利用しに来館した後は温度を上げて調節	少しでも節電につながるよう心掛けています。
7	4年12月～	来館者プレゼント。12月はお正月に必要なポチ袋を折り紙で折ってプレゼント	市販のポチ袋では味わえない趣向を凝らしたポチ袋を喜んでもらえました。
8	4年12月～	図書室の本棚の一角にスペースに当館にある本をテーマを決めて紹介する「特集コーナー」を設置。3か月ごとにテーマを変えて紹介する予定	「普段読まない本でも手に取って読んでみようと思う」と、来館者から感想をいただいて好評です。
9	5年1月～	図書室の空調機が故障して直る見込みが全く無い。寒い時期なので、少しでも部屋を暖かくするために地域振興課にお願いして他施設から暖房器具を拝借しました。その他、ひざ掛けの貸出等の掲示を行い。寒い中来館された方に少しでも暖かく過ごしてもらえるよう配慮しました。	寒くて滞在できないとの声はありませんでした。少しは効果があったのだと思います。
10	5年2月～	コロナの感染予防も少しずつ緩和の方向に。部屋の定員数を50%から75%ほどに引き上げました。	コロナ感染対策の緩和に伴って今年度末は地域の町内会・自治会の総会が行われるため、定員が増え、利用できるので助かる。との声をいただきました。

令和4年度 地区センター委員会開催状況

■第1回

日時	7月
場所	
出席者	
議題	今年度もコロナ感染防止のため書面開催の方式で実施しました。 令和3年度の資料(利用状況、事業報告、利用者アンケート) 令和4年度の事業計画をコミュニティ委員に郵送しました。
意見等	郵送後、委員からの意見は特にありませんでした。

■第2回

日時	
場所	
出席者	
議題	
意見等	

令和4年度 利用者会議開催状況

■第1回

日時	
場所	
出席者	
議題	今年度はコロナ感染拡大防止のため利用者会議は開催しませんでした。 代わりにアンケート調査を実施しました。
意見等	

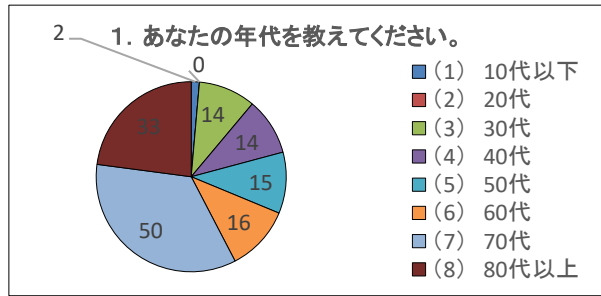
令和4年度 利用に関するアンケート結果報告 (個人利用)

令和5年1月31日 中田コミュニティハウス

約160枚程度配布 150枚程度回収

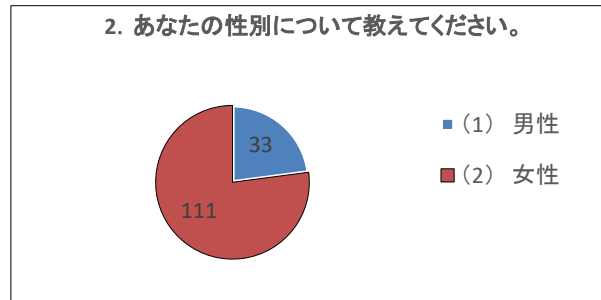
1. あなたの年代を教えてください。

	回答数	構成比
(1) 10代以下	2	1%
(2) 20代	0	0%
(3) 30代	14	10%
(4) 40代	14	10%
(5) 50代	15	10%
(6) 60代	16	11%
(7) 70代	50	35%
(8) 80代以上	33	23%
合計	144	100%



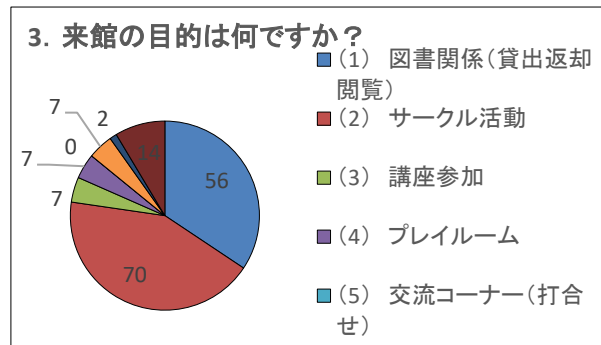
2. あなたの性別について教えてください。

	回答数	構成比
(1) 男性	33	23%
(2) 女性	111	77%
計	144	100%



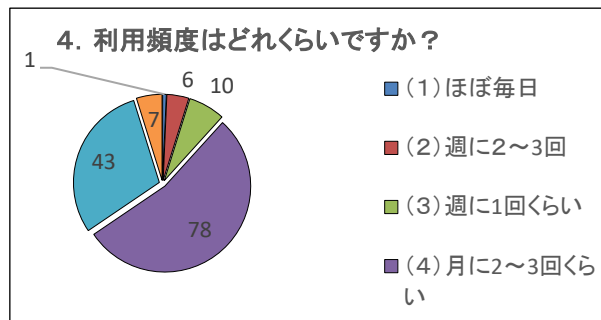
3. 来館の目的は何ですか？

	回答数	構成比
(1) 図書関係(貸出返却閲覧)	56	34%
(2) サークル活動	70	43%
(3) 講座参加	7	4%
(4) プレイルーム	7	4%
(5) 交流コーナー(打合せ)	0	0%
(6) 交流コーナー(学習)	7	4%
(7) コピー・印刷機	2	1%
(8) その他	14	9%
計	163	100%



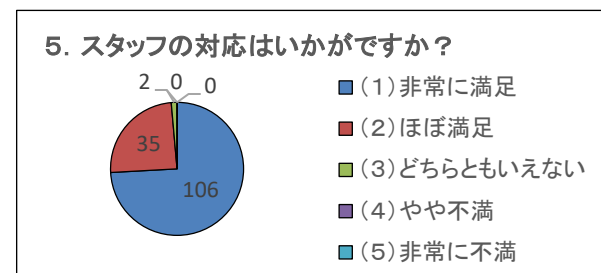
4. 利用頻度はどれくらいですか？

	回答数	構成比
(1) ほぼ毎日	1	1%
(2) 週に2~3回	6	4%
(3) 週に1回くらい	10	7%
(4) 月に2~3回くらい	78	54%
(5) 月に1回くらい	43	30%
(6) その他	7	5%
合計	145	100%



5. スタッフの対応はいかがですか？

	回答数	構成比
(1) 非常に満足	106	74%
(2) ほぼ満足	35	24%
(3) どちらともいえない	2	1%
(4) やや不満	0	0%
(5) 非常に不満	0	0%
合計	143	100%

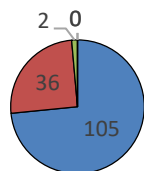


6. 館内の清潔さについて

回答数 構成比

(1)非常に満足	105	73%
(2)ほぼ満足	36	25%
(3)どちらともいえない	2	1%
(4)やや不満	0	0%
(5)非常に不満	0	0%
合計	143	100%

6. 館内の清潔さについて



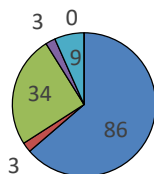
- (1)非常に満足
- (2)ほぼ満足
- (3)どちらともいえない
- (4)やや不満
- (5)非常に不満

7. 館内の安全性について

回答数 構成比

(1)危険だと感じたことはない	86	64%
(2)危険だと感じたことがある	3	2%
(3)気になるところはない	34	25%
(4)気になるところがある	3	2%
(5)注意してみたことがない	9	7%
(6)その他	0	0%
合計	135	100%

7. 館内の安全性について



- (1)危険だと感じたことはない
- (2)危険だと感じたことがある
- (3)気になるところはない
- (4)気になるところがある

8. ご意見があればご記入ください

- ・休館日が少なくとても利用しやすいです。
- ・スタッフがいつも親切に対応してくれるので気持ちよく利用できる。
- ・受付の折り紙細工のプレゼントが嬉しいです。
- ・館内の装飾(切り絵や折り紙)がすばらしく親子で楽しませてもらっている。
- ・安心して授乳できるスペースが欲しい。
- ・プレイルームのおもちゃを少しずつ再開して欲しい。
- ・図書室の机をひっくり返して転んだあとすぐに危険予防のマークを机につけるなど素早い対応に感激した。
- ・道路から入口までの坂が急なので自転車などは飛び出しや衝突が危ないと思う。
- ・利用者用にネット環境を整えてほしい。
- ・近所に本を借りることができる場所があってありがたい。
- ・図書室に本の紹介がたくさんされていて本を選びやすく、本を読みなくなるような工夫がされている。
- ・寄贈文庫本のシリーズで途中抜けや途中までのがあり少し残念に思う。
- ・寄贈本の古いのは処分時期にきているのでは？
- ・子どもが本を読むにはどうしたら・・・？などのアイデアもいただけると嬉しいです。

令和4年度中田コミュニティハウス自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域や利用者のニーズに合う魅力的な事業、またコロナ禍での人数制限等を考慮した自主事業を企画・立案していきます。自主事業から独立した活動グループに対しては適切な支援を行います。	自主事業の参加率はコロナ禍で人数制限を行っていますが参加率はほぼ定員数を満たしていました。が自主事業から独立した活動グループの成立にいたる事業は出ませんでした。	コロナ対応も緩和され、徐々に以前の人数に近づけていく中での自主事業の企画・立案なので、地域や利用者のニーズに合う事業を展開していきたい。自主事業から独立した活動グループの成立にも適切な支援を行っていきたいです。	B
	2 利用者のニーズの把握についてはアンケート等を実施するほか、利用者会議やコミュニティ委員会で要望や課題の抽出に努めます。また、要望や課題は適宜検討を行い施設運営の改善に努めます。	利用者のニーズについてはアンケートを実施。コロナ感染対策のため利用者会議は開催を見送り、コミュニティ委員会は紙面開催としました。	毎年アンケートを実施し、利用者のニーズの把握に努めます。コロナ対応が緩和されていくと共に次年度は利用者会議やコミュニティ委員会も通常開催とし、要望や課題の抽出に努めます。	B
	3 図書室を昨年同様、改善に努めます。	特集コーナーや新着本コーナーの新設、新しい本の貸出冊数の見直しなどを行いました。	引き続き図書室の改善に努めます。	A
業務運営	1 コロナ感染拡大予防対策に考慮しつつ、地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るように施設の活用や利用方法を工夫していきます。	前年に続き、図書貸出、閲覧、自習などの際、密にならないように机などのレイアウトや利用人数に気を配っています。	コロナ終息後は、レイアウトや利用人数を戻します。特に利用者の少ない2階交流コーナーの活用法を検討します。	A
	2 より多くの人に利用してもらえるようにコミュニティハウスの情報を「中田だより」やポスター・チラシ、さらにホームページなどで積極的に発信していきます。	「中田だより」の発行をコロナ前の毎月発行に戻し、自主事業の募集、新着本のお知らせなどを掲載。「中田だより小学校版」も年度始めや夏休み前など小学生の事業に合わせて年4回発行しました。	例年通りの発行を行い、中身の充実をはかっていきます。	A
	3 活動グループを積極的に支援するため、グループ紹介冊子「そよ風」を発行していきます。	「そよ風」は2年に一度の発行になっています。今年度の発行は行いませんでした。	令和5年度は「そよ風」の発行年度になるため新しく発行していきます。	B
	4 サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異	例年通り、業務日報、連絡日誌など	次年度でも同じように実施していきます。	A

様式 13

	が生じないように、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。	による情報の共有化、時間帯ごとの引継ぎを口頭でも確認しています。		
	5 地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。	近隣町内会の方による「中田囲碁教室」、保育ボランティアによる子育て支援事業「おひさまサロン」、歩く脳トレ「スクエアステップ」はコロナの状況に合わせて人数を少しずつ元に戻す努力をしています。「中田コミュニティハウスまつり」も小規模ながら「展示会」として利用団体の活動発表の場を設けました。自主事業も参加人数を少人数に抑えて幼児向け、小学生向け、一般向けなどを開催しました。	「中田囲碁教室」「おひさまサロン」「スクエアステップ」は次年度も実施します。「中田コミュニティハウスまつり」は地域との共催イベントを検討しています。	A
	6 地域住民・利用者代表で構成コミュニティ委員会を定期的で開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。	コロナ感染予防のため、コミュニティハウス委員会は書面開催とし、利用者会議は利用者アンケートという形にして要望を聞き取りました。	次年度は開催に向けて準備を進めていきたいと思っています。	B
	7 定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りによる不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。	業者による保守点検は、GHP自動ドア、昇降機安全点検を実施しました。日常的には設備点検（空調、室内機、室外機、冷水器等）保守・警備点検（備品・外壁人感センサー等）をスタッフ全員で一週間単位で行っています。	次年度も同じように取り組みます。	A
	8 小破修繕では対応できない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。	建築局、地域振興課とGHPの確認調査と、屋上の雨漏りの確認を行い、年度末に屋上の改修工事をおこないました。	GHPは令和5年度に工事が行われる予定になっています。引き続き地域振興課と情報を共有していきます。	A
職員育成	1 職員・スタッフに対して個人情報保護、人権に関する教育を継続して実施していきます。	立場地区センターでの合同研修を行いました。	次年度も同じように取り組みます。	A
	2 施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最小	来館者にはコロナによる「連絡希望	次年度も同じように取り組みます。	A

様式 13

	限にとどめます。	票兼情報提供同意書」の記入のお願いは終了しました。 現在は部屋予約時の連絡先記入と図書カード作成時の連絡先記入、自主事業参加による連絡先の入手と必要最小限にとどまっています。		
	3 保管場所・方法・暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。	マニュアルに従い実施しています。	次年度も同じように取り組みます。	A
	4 施設職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。	区民利用施設の地域での役割を中心に指導・接遇研修をしました。スタッフ会議や引継ぎで問題点があればその都度解決に努めています。	次年度も同じように取り組みます。	
財 務	1 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。	稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用。また、登録団体が利用するだけでなく、大人数で来館する近隣の放課後児童デイサービスの読書の場として部屋を提供したり、個人利用でダンスの練習をするなど様々な形での部屋の活用を促しています。	次年度も同じように取り組みます。	A
	2 トイレの水量調節や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取り組みを通じて光熱水費の削減を図ります。	トイレ使用後の水流の操作方法を分かりやすく表示しています。冷暖房の温度管理は事務室で集中管理しています。使用していない部屋は電気をこまめに消すなど常に節約を心掛けています。	次年度も同じように取り組みます。	A
	3 資源の再利用（コピー用紙の裏利用等）による事務経費の削減を図ります。	コピー用紙の裏紙使用や、メモ用紙としての再利用を徹底しました。	次年度も同じように取り組みます。	A
その他 (上記4)	立場地区センター、葛野コミュニティハウス、中和田コミュニティハウス、地域団体と連携して相互の特徴を活かした自主事	踊場地域ケアプラザ、葛野コミュニティハウスとは5月6月9月に合わ	色々な施設や地域団体との共催事業を検討していきたいと思えます。	A

様式 13

つの視点 以外の項 目があれば追記)	業やイベントの企画・開催を行います。	せて 5 講座実施しました。その他泉 区食生活等推進員と乳幼児の食事 に関する講座と高齢者向けにフレイル 予防の食生活についての講座を行 いました。		
利用者等 の意見				

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載